

第 3391 回例会 (令和 5 年 6 月 21 日・水)

今週のプログラム

6月21日(水) 会員スピーチ

「今年度活動報告」

理事・役員・委員長

次週のプログラム

7月5日(水) 会員スピーチ

「理事・役員・委員長就任挨拶」

理事・役員・委員長

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
6月21日(水)	米子東	ANAクラウンプラザホテルIF
6月22日(木)	松江東	ホテル一畑
6月23日(金)	米子	ANAクラウンプラザホテルIF
6月26日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
6月27日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
6月29日(木)	松江東	ホテル一畑
7月6日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子
7月20日(木)	松江東	ホテル一畑
7月31日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急

2023年6月～7月の予定 (★衛星クラブ含む)

- ※ 6月28日(水) 休会
- ★ 6月28日(水) 衛生クラブ最終例会
12:30～13:30 於: なにわ一水
- 7月5日(水) 新年度初例会
定例理事会
- ※ 7月26日(水) 休会

第3390回例会記録

令和 5 年 6 月 14 日 (水・雨時々曇り)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	65	54 (リアル 45 オンライン 9)	11	87.10	93.10
衛星クラブ	10	5 (リアル 3 オンライン 2)	5	50.00	-

メーカー: 天野、長谷川 (松江東)、今井、原田 (IM)、川上、河原、田中、舟越、山崎 (理事会)、中村 (国際大会)

会務報告

舟越副会長

- 本日は会員スピーチ
(株)エコ・ヒグチ 取締役 樋口拓磨ひぐちたくま会員
- 衛星クラブ紹介 (3名)
勝谷有史議長、青木義親会員、上田まり子会員
- 退会会員のお知らせ
(有)榎戸酒店 取締役会長 榎戸孝行会員は6月末をもって退会
退会挨拶手紙 舟越副会長代読

田中幹事

- 次週6月21日(水) 最終夜間例会開催
18時30分～ ホテル一畑 2階 平安の間
今年度理事役員委員長の皆様に活動報告をお願いいたします。
当日配付の週報に活動報告を掲載します。

委員会報告

- 親睦・出席委員会 友塚順子副委員長
出席報告

● 公共イメージ委員会

ロータリーの友6月の紹介

中川崇副委員長

プログラム

「金属リサイクルについて」

(株)エコ・ヒグチ 取締役 樋口拓磨氏

ココロ箱

25,000円

伊原、大野、細田、木村 (樋口会員のスピーチに期待して) 榎戸 (お世話になりました。)
西村 (今年度の昼の例会は、今日が最後です。田中幹事さん、コロナ禍などで今年も大変な1年間でしたが、ようやくコロナも下火となり、やっと通常の例会ができるようになりました。1年間、立派なクラブ運営、ご苦労様でした。)
櫻井 (早退します。)
田中 (10分早く帰ります。)
今井 (誕生月)
杉原 (結婚月・入会月)

ベストメッセージ賞: 該当なし
司会 山尾義己会場監督

2022-23年度 活動報告

2022-2023年度を振り返って

会長 佐藤尚士

本年度もコロナ禍のスタートでしたが、前年度に導入されたZoomによるhybrid例会を行い休会することなく例会を行う事が出来ました。又、出張等リアル参加が困難な場合でも出席が可能な為、出席の多様化にも貢献しています。

パワーポイントを使用される方が増えましたので、カメラの位置など工夫を凝らし、内容の充実に努めました。

昨年度スタートした、衛星クラブの会員を増やすことは出来ませんでした。対象となる方に卓話をお願いするなど、衛星クラブをアピールするよういたしました。衛星クラブの例会では、様々な工夫をされ、楽しい例会を心掛けておられます。我が家にお越し頂き、衛星クラブ会員同士の楽しいBBQを行う事も出来ました。

本年度最大の事業である、創立70周年記念式典と記念事業では、9月11日に70周年記念事業の「松江堀川魅力アップ大作戦」を地区補助金事業として実施致し、50名近い会員が、胴長を履き汗しながらお堀の水の中に入り、繁茂した藻の撤去と清掃を行いました。暑い中きつい作業でしたが、参加者全員で達成感を味わい、笑顔で終える事が出来ました。

きれいな堀川を市民の方々や観光客の方に見て頂き、道行く方から「ガンバッター」と声援を頂く事も出来ました。会員が汗する姿を市民の方に伝え共感して頂く事でロータリーを市民の方に認識頂けたのではないかと思います。

7月からの年度ではありますが、前年の秋から準備をは

じめ島根県、松江市はじめ、千鳥のお堀に学ぶ会の皆様やまつえ環境市民会議のご協力を頂き感謝しております。

昨年9月14日に開催致しました70周年記念例会に名誉会員の丸山達也県知事様、上定昭仁松江市長様他歴代会長の皆様にお越し頂き、盛会裏に終える事が出来ました。

新型コロナウイルスの影響を心配していましたが、当日に宴席での人数制限の緩和が発表され、コロナ前のような懇親を行う事が出来、盛り上がる事が出来ました。

職場訪問では、11月例会で中国電力株式会社の俣野川揚水発電所、3月例会で島根原子力発電所の見学を行いました。カーボンニュートラルが必達に掲げられる今日、普段見る機会の無い発電所を見学出来、有意義な職場訪問となりました。

12月の忘年例会を家族同伴で行う事が出来ました。親睦出席委員会の皆様にお世話になり、賑やかな中にも気配りの行き届いた楽しい時間を過ごさせて頂き感謝しています。

卓話には様々なジャンルのお客様に頂き、多彩なお話を伺う事が出来ました。プログラム委員会の藤原委員長お疲れさまでした。

会員維持増強委員会の皆様には、地元の会員拡大に努力頂き新たな会員を迎える事が出来ました。

会員の皆様、事務局の島村さんに大変お世話になり70周年の年を無事終える事に感謝いたします。

1年間ありがとうございました。

クラブ奉仕

副会長 舟越隆明

コロナ第7波の到来とともにスタートした佐藤会長の年度を振り返ると、感染予防との折り合いをつける考慮を求められ、かじ取りが難しい状況で始まりましたが、その後の感染対策緩和に向かう世情に沿って緩急のあるクラブ運営が整えられ、佐藤会長の方針である例会と親睦の充実が図れたと感じています。

当年度の象徴事業である、地区補助金事業『松江堀川魅力アップ大作戦』と『70周年記念事業』は、佐藤会長の指揮のもと、R3年12月頃から準備を行って参りました。

『松江堀川魅力アップ大作戦』は、盛夏の名残の暑い日差しの下、大手前の堀川清掃を会員皆様と気持ちよい奉仕の汗を流すことができ、その晩の懇親会では新入会員を歓迎して大いに懇親できました。

同じ週に行った『70周年記念例会』では、当クラブの伝統ある軌跡を実感できる実りある記念例会となりました。

更には、2度に及ぶ佐藤会長のお宅でのBBQ、例年通り多くのご家族に参加いただけた家族忘年会に実施でき、会員相互の親睦が深まる活動ができたと感じています。

例会運営においては、ハイブリッド例会を継続して実施するとともに、疫病で遠方のスピーカーの招へいが難しい中、多様で内容深い卓話が拝聴でき、リアル出席数も増え、コロナ禍前に当たり前と思っていた見慣れた例会の姿を取り戻しつつあります。また、多くの松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブの会員に例会出席頂いたことも意義深いと感じています。

これも偏に、佐藤会長、田中幹事のリーダーシップの元、70周年記念委員会、会場監督、プログラム委員会、出席親睦委員会のご尽力によるものと感謝しております。

皆様のご理解のもと、稚拙ながら一年間副会長が務められたことに感謝申し上げます。

奉仕プロジェクト

副会長 森岡隆行

佐藤会長のもと奉仕プロジェクト委員会の担当副会長を一年間務めさせて頂きました。当初はコロナの影響はもう受けられないだろうと考えておりましたが、幾らかの制約を受ける一年間でした。

そのような中、奉仕プロジェクトとしては、コロナ以前に

行っていた活動を概ね実施することができ、ご協力いただいた皆様にはこの場を借りて感謝申し上げます。

今年度の職場訪問例会はエネルギーをテーマに、例年になりに実施されました。これは将来にわたる社会の課題について触れる良い機会になったのではないかと思います。

そして会員一丸となって取り組んだ「松江堀川魅力アップ大作戦」は地域の方にも関心を持っていただくことができ、松江ならではの奉仕活動となりました。

このように徐々にではありますが、ロータリーが奉仕活動を通して地域貢献するという従来の姿を取り戻しつつあることを感じました。

ロータリーの基本理念の中には「すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献すること」という一文があります。当クラブは70周年目を迎えましたが、これからも「奉仕」はロータリーの中核的価値と捉えて活動して行きたいと考えています。

奉仕委員会の皆さま、一年間大変にお世話になりました。

会員維持・増強委員会

理事 景山直観
委員長 尾崎俊也

7月1日63名でスタートし「純増最低1名」の地区目標に対し6月21日現在入会6名、移籍入会1名、退会10名で会員数は60名(-3)。

7月5日に白根医院の白根澄男様が入会されます。また、転勤等で退会された方々の後任の手続きも進めております。

衛星クラブは退会1名(スポンサークラブへ移籍入会)があり、男性4名、女性5名。

コロナ禍の中、新しく地元企業から2名(㈱アイ・コミュニケーション様、㈱エコ・ヒグチ様)の入会にご尽力いただきました皆様による大きな成果です。

また、転勤による後任の引継ぎはうまく連携頂き、7月以降入会となります。

衛星クラブから勝谷有史会員が本クラブへ移籍入会となったことは衛星クラブ立ち上げの目標でもありましたので移籍入会が増えることを願っています。

しかし、今年度は長く在籍された榎戸孝之会員、矢野仁会員、川内孝治会員が6月末に退会されたのでとても残念です。

新会員の皆さん、衛星クラブの皆さんが例会に溶け込んで

いただけたのも会員の皆様、各委員会の皆様の御協力によるものと感謝しております。
ありがとうございました。

新会員入会（2022年7月～2023年6月）6名
☆移籍入会1名（衛星）

入会日	会員名	事業所
2022.7.27	安部 克浩	松江石油(株) 取締役販売部長
7.27	目次 真司	(株)アイ・コミュニケーション 代表取締役
10.9	長谷川圭輔	日本銀行 松江支店 支店長
12.14	白水 照之	(株)日本政策投資銀行 松江事務所長
2023.5.10	栗井 徹也	日本生命保険(相) 松江支社長
5.10	樋口 拓磨	(株)エコ・ヒグチ 取締役
6.21	☆勝谷有史	(有)なにわ旅館 代表取締役社長

退会（2022年7月～2023年6月）10名
☆移籍退会1名（衛星）

退会日	会員名	事業所
2022.7.6	飯盛 勝	松江石油(株)代表取締役社長
10.19	加藤 隆宏	(株)日本政策投資銀行 松江事務所長
2023.3.31	菅野 秀生	日本生命保険(相) 松江支社長
3.31	艸葉美市博	富士通Japan(株)山陰支社長
6.30	横戸 孝行	横戸酒店 代表取締役会長
6.30	矢野 仁	島根県商工労働部
6.30	川内 孝治	(株)一畑百貨店 代表取締役社長
6.30	山尾 義己	日本海テレビジョン放送(株)執行役員 島根総局長
6.30	佐々木伸治	(株)中電工 島根統括支社 執行役員 支社長
6.30	中川 崇	(株)NTTドコモ中国支社 島根支店長
6.21	☆勝谷有史	(有)なにわ旅館 代表取締役社長

クラブ戦略・衛星クラブ委員会

佐藤尚士

- ・衛星クラブは2022年1月12日にRIの認可を受け、2022年7月から活動を開始。組織強化とメンバーのスポンサークラブへの入会に努めた結果、勝谷有史会員の移籍となり、クラブ戦略として1名の実績をあげることができた。勝谷有史議長は移籍後も川井次期議長をサポートし、9名となった現在、衛星クラブの会員増強にも尽力いただいております。
- ・衛星クラブ単独例会では独自の運営を心掛けて、親会の例会とは一味違う行動的な例会を開催されたと感じています。宍道湖に生える葦の刈り取りや、それぞれの職場で持ち回りの例会を実施されるなど、ロータリーの名にふさわしい活動をされている。
- ・70周年記念事業・記念例会をはじめ松江ロータリークラブの事業や例会に積極的に参加頂き、会員との交流はもとより事業に対しても協力頂き力を頂いた。組織の拡充が出来なかったことを申し訳なく思いますが、衛星クラブの皆様との交流で充実した活動を行う事が出来、感謝いたしております。

70周年記念例会・歴史記録

委員長 後藤 勇

●活動報告

【1】活動方針

- (1) クォーター制の75周年記念式典に向けて今度は「創立70周年記念例会・祝賀会」として開催する。
- (2) 「創立70周年記念例会・祝賀会」に併せ地区補助金事業「松江堀川魅力アップ大作戦」を創立70周年記念事業として開催する。
- (3) 75周年記念式典のために60周年以降70周年までの活動を記録するため「創立70周年記念誌」を作成する。

【2】活動結果

(1) 創立70周年記念例会・祝賀会

開催日時：令和4年9月14日（水曜日）午後6時30分～午後9時
開催場所：ホテル一畑 平安の間
参加者：記念例会 61名（会員50+衛星6+元会員2+来賓2+事務局1）
：記念祝賀会 59名（会員48+衛星6+元会員2+来賓2+事務局1）

来賓：丸山達也島根県知事（名誉会員）、上定昭仁松江市長（名誉会員）
内藤守元会長、大谷厚郎元会員
衛星クラブ会員

進行内容：

①記念例会の開催

佐藤尚士会長の挨拶
来賓紹介、衛星クラブ紹介、歴代会長紹介
記念事業「松江堀川魅力アップ大作戦」のスライド発表

②集合写真の撮影（撮影は井上治夫元会員）

③「悪切り祈禱舞」（佐太神社保存会）

「コロナ収束」「ウクライナ侵攻終結」「ポリオ根絶」の3悪を切っていただき、お祝いしていただいた「お守り」は会員等に配布しました。

④記念祝賀会の開催

開会挨拶 創立70周年実行委員長 後藤 勇
来賓祝辞 島根県知事 丸山達也
来賓祝辞 松江市長 上定昭仁
乾杯 第58代会長 信太秀夫
祝宴
閉会挨拶 会長 佐藤尚士
ロータリーソング唱和 第59代会長 中村寿夫
閉会

司会は、山尾義己会員と友塚順子会員をお願いいたしました。

記念祝賀会の準備、構成及び当日の進行にあたりましては、舟越隆明副会長と高梨泰至委員長を始めとする親睦出席委員会に大変お世話になりました。

以上のとおり創立70周年記念例会・祝賀会は会員皆様のご協力をいただき、盛大に開催することができました。なお、祝賀会のスナップ撮影は井上治夫元会員（井上松影堂）にお願いし、後述の「創立70周年記念誌」に参加者全員の写真を掲載することができました。

(2) 松江堀川魅力アップ大作戦

令和4年9月11日（日曜日）に創立70周年記念事業及び地区補助金事業として「松江堀川魅力アップ大作戦」を挙行し、上定昭仁松江市長（名誉会員）の参加もいただいて総勢43名（会員38+衛星4+事務局1）が参加し、無事に開催することができました。実施にあたっては、佐藤尚士会長、舟越隆明副会長、田中裕一郎幹事及び高梨泰至委員長を始めとする親睦出席委員会による綿密な準備が行われ、当日は天候にも恵まれて、当クラブの公共イメージにつながり、松江市民に対する当クラブの認知度のアップができたと思います。事業結果につきましては、記念例会当日に佐藤尚士会長からスライドで発表が行われ、後述の「創立70周年記念誌」においても田中裕一郎幹事が写真入りで記念事業の報告文を寄稿されております。

(3) 創立70周年記念誌

松江ロータリークラブの歴史は、歴代会長を始めとする会員の日々の活動の歴史でありますので、記念誌は記念例会にあわせて10周年ごとに発行することが当クラブの歴史を語り継ぐために重要であると考え、創立70周年記念誌として令和5年6月中に刊行する予定であります。

創立60周年記念誌のレイアウトを踏襲し、最初に集合写真とチャーターナイト情報を掲げ、前半では挨拶文や来賓祝辞とともに記念祝賀会時の参加者全員のスナップ写真を掲載し、後半に「10年の軌跡」と題して見開き2ページの左側1ページに第61代から第70代までの会長10人に会長時代の思い出を原稿依頼して掲載し、右側1ページに当該1年間のクラブ動向を記載し、最後に松江ロータリークラブ及び衛星クラブの会員情報等を掲げる様式としました。

創立70周年記念誌は、佐藤尚士会長、70周年記念例会・歴史記録委員会のメンバー、事務局、印刷・製本をお願いした谷口印刷さんと複数回の協議・検討を経て、無事に編集することができました。

記念誌の表紙は、佐藤会長に入手していただきました第1次工事が完了したばかりの松江市役所新庁舎の写真を掲載することができました。

創立70周年記念誌が創立75周年の記念式典・記念誌への架け橋となることを願っております。

プログラム

委員長 藤原孝行

今年度のスピーチについては、ゲストと会員のスピーチをバランスよく配置することに努めた。ゲストスピーカーについては、佐藤会長や田中幹事からの紹介や、委員長の知人等から選び、名誉会員である知事にもスピーチをしていただいた。また、会員については、新会員にできるだけ早くスピーチをしていただくよう努めるとともに、一大行事であった「堀川魅力アップ大作戦」の前には、福田正明会員に、「堀川遊覧船ができたわけ」と題してスピーチしていただき、理解を深めることができた。

また、会員増強委員会と連携して、スピーチをきっかけに松江ロータリーに入会していただくことにも努め、成果を挙げた事例をもあった。そしてウェブを用いたハイブリッドの例会もすっかり定着してきている。初めての試みとして、小林前会長に自宅からスピーチをして頂き、スムーズに終えることができたことは、今後のスピーカーの選択技を拓ける上で、画期的な出来事であった。

会場監督

委員長 山尾義巳

今年度も新型コロナウイルス感染のリスクに配慮が必要な状況下で例会がスタートし、感染状況に応じて会場環境の変更を行うなどしましたが、皆様のご協力で概ねスムーズな例会運営ができたのではないかと考えております。来賓をお迎えして開催した2022年9月14日の「創立70周年記念例会・祝賀会」の進行も滞りなく終えることができました。

ハイブリッド方式の例会も定着し、休会することなく2023年1月25日の大雪の中でも開催できたことは記憶に新しいところです。機材トラブルはほとんどなく、問題なくリモートでの視聴をしていただけたと思いますが、マイクミュートをお願いがうまく伝わらず、会場への音漏れなどでご迷惑をお掛けしたことをお詫びいたします。

なお佐藤会長が5月8日入院されましたので、しばらくの間は舟越副会長、森岡副会長、田中幹事と情報共有しながら運営して参ります。

拙い会場監督でしたが、一年間ご協力いただきありがとうございました。

親睦・出席

委員長 高梨泰至

・例会時の受付

新会員の皆様を含め毎月に担当を決め、例会入口に立ってご挨拶させていただきます。

また、担当月でなくても自主的に入口に立っていただくことが多く、委員会の中で会話が弾み、親睦出席委員会内の情報共有にも役立ちました。

・2022年9月11日(土) 地区補助金事業「松江堀川魅力アップ大作戦」に参加応援

台風の影響もなく、青空のもと、地区補助金事業の「ロータリーアンが汗をかく奉仕活動」のとおり、会員と衛星クラブ43名、松江市長も堀川に入り、藻刈り清掃を行いました。みんなで汗をかき、最後は笑顔で「ぜひ来年も」の声もあがり大成功。

堀川清掃のなおらいと新会員歓迎会開催しました。(29名参加)

・2022年9月14日(水) 今年度最大のイベント創立70周年記念例会・祝賀会

コロナ禍でもあり会員のみで開催することが決まり、前年度から準備し、ご来賓の丸山達也島根県知事、上定昭仁松江市長、また内藤守元会員、大谷厚郎元会員もお招きし会員と衛星クラブ総勢59名で開催いたしました。

佐太神社と神職の皆様による「悪切り祈禱舞」で新型コロナウイルス感染収束、ウクライナ侵襲終結、ポリオ根絶を願い、悪を切っただけましたので、そろそろ効果が現れるころだと信じています。

・2022年12月21日(水) 家族忘年会 会員46名、奥様12名、お子様6名参加

奥様、お子さんも参加し、皆さんで存じの音楽を聴きながら楽しい時間を過ごしていただけたのではないかと考えております。

皆様のご協力に感謝します。

・2023年4月22日(土) 家族交流 BBQと石窯ビザの会

32名参加

残念ながらコロナ禍により、松江4クラブ合同例会は中止となりましたが、地区補助金事業、創立70周年記念例会・祝賀会、家族忘年会、久々の家族交流BBQと石窯ビザの会が開催できたことは幸いでした。

会員の皆様、委員会の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

公共イメージ委員会

委員長 堀江 貴

・例会ごとに週報作成及び配付。

週報の「ひとこと随想」は会員各位に協力いただき、今年度は誕生月に合わせて原稿依頼をさせていただきました。おかげさまで無事、1年間毎週掲載できましたこと、厚く御礼申し上げます。

・ロータリーの友の紹介

毎月第2例会では「ロータリーの友」の記事紹介を行いました。中川崇、中司博文両副委員長の協力を得てつつがなく、実施出来ました事も厚く御礼申し上げます。

・ハイブリッド例会の恒常の実施

今年度もハイブリッド例会を年度を通して行いました。演者のスライドを画面共有することでWEB参加の皆様にも内容が的確に伝わりました。

2022年7月8月のコロナ第7波、11月12月の第8波にもかかわらず例会が行えたことはハイブリッド例会の賜物と考えます。今後は他クラブからのオンラインビクターメーカーシップシステムでの参加が増えてくることも期待されます。

・世界ポリオデーポリオ根絶御祈願プロジェクト

2022年10月23日第3・4・5グループ合同で出雲大社にてポリオ根絶の御祈願、正式参拝の後、END POLIO啓発活動と募金活動を実施しました。

県内15ロータリークラブと出雲西高等学校インターアクトクラブが参加しました。

・令和5年松江市はたちの集いへの協賛

2022年1月8日開催(1,700名参加)の「令和5年松江市はたちの集い」のパンフレットに広告を掲載しました。

財団委員会

委員長 小林祥泰

①今年度も会員各位に3月8日～6月まで財団寄付、ポリオ寄付、米山寄付のお願いをしています。

地区目標は

財 団	一人170ドル
ポリオ	一人30ドル
米山寄付	一人1万円

6月21日現在で

財団	37名	496,000円(3,661.96ドル)
ポリオ	11名	72,640円(537.70ドル)
米山	12名	105,000円

財団ランチ相当の食事 378,000円(2,779.41ドル)
今年度は財団の目標が一人170ドル(例年150ドル)だったが、一人103.41ドル。

②世界ポリオデーの取組について

1) 活動日: 2022年10月16日(日)

行事名: 「世界ポリオデー2022 END POLIO Cycling Challenge 2750 松江会場」

行事内容: RID2750ガバナーエレクト宮崎氏によるポリオ根絶活動の周知と寄付の推進を目的としたロードバイクによる2700Kmの日本縦断チャレンジ。

このチャレンジに伴い、松江市内通過のタイミングで石倉貞昭ガバナーエレクト事務所前で応援参加。

松江しんじ湖RC会員 阿羅波比神社 宮司による道中安全祈願の御祝い

参加RC: 石倉貞昭ガバナーエレクト事務所、松江RC、松江南RC、松江東RC、松江しんじ湖RC

※ロータリーが長きにわたり取り組んできたポリオ根絶

活動を改めて考える良い機会となった。このチャレンジも一人のロータリアンによる活動がスタートだったが、その活動の波がみんなを巻き込む大きな波になっていき、その大きな波が問題を解決する大きな力に変わっていくと強く感じた。

- 2) 活動日：2022年10月23日(日)
行事名：国際ロータリー大2690地区 第3・第4・第5グループ合同「世界ポリオデー ポリオ根絶祈願プロジェクト」
行事内容：第3・第4・第5グループ合同で出雲大社にてポリオ根絶の願いを祈願し、正式参拝した後END POLIO 啓発活動と募金活動を実施(募金額55,938円)
参加RC：島根県内15RCと出雲西高等学校インターアクトクラブ

※短時間のEND POLIO啓発と募金活動であったが、大金をご寄付頂きました。が、ロータリーのポリオ根絶については、折角素晴らしい活動を行っているのに一般への広報が不足していると厳しくも有り難いお言葉をいただき反省した次第。

職業奉仕

委員長 天野浩一

①職場訪問例会

昨今、カーボンニュートラルや電力需給ひっ迫、燃料価格の高騰などエネルギーに関する社会の関心が高まっていることから、エネルギー関連の施設を対象とした職場訪問例会を実施し、国内の電力エネルギーの状況について理解を深めた。

- ・第1回 2022年11月16日(水)
「中国電力俣野川水力発電所」(22名参加)
国内最大規模の揚水式水力発電所(120万kW)で、中国地域の電力の需給調整を担う要の発電所。
- ・第2回 2023年3月15日(水)
「中国電力島根原子力発電所」(14名参加)
現在、2号機および3号機が稼働に向け審査中。新規制基準対応のための様々な安全対策工事が急ピッチで進行中。

②他の奉仕委員会と連携・協力した地域社会への貢献

- ・2022年9月11日(日)
「松江堀川魅力アップ大作戦」地区補助金事業への参加協力

③例会時(毎月第2例会)における「四つのテスト」の唱和

社会奉仕

委員長 山崎 徹

①今年度9月11日、創立70周年記念事業として、地区補助金事業「松江堀川魅力アップ大作戦」を行った。

この事業は前年度から準備を進め、ロータリアンが汗をかき、堀川に繁茂している藻を刈り、きれいな堀川にする社会奉仕活動。

当クラブ会員と衛星クラブ会員、当日は名誉会員である上定昭仁松江市長もご参加頂き、一緒に堀川に入り、ロータリーの活動を市民や観光客に知っていただく良い機会であった。

酷暑の中、気持ちの良い汗をかき、終わったときには次年度もやろうという声が上がったことを付け加えておきます。

- ②水郷祭翌朝清掃参加8月8日(月) 会員、衛星クラブ 29名参加 ※会員事業所の皆さんも参加
- ③青森県大雨災害支援24,500円集まりガバナー事務所へ送金
- ④トルコ・シリア大地震支援金38,000円集まりガバナー事務所へ送金

国際奉仕

委員長 川上裕治

①国際奉仕につながる財団寄付、ポリオプラス寄付、米山寄付への協力。

②2023年4月～2024年3月まで米山奨学生 李 展雲さん(島根大学修士課程 国籍は中国)の世話クラブです。で、会員全員で李 展雲さんの奨学期間が充実したものに

なるようサポートいたします。

- ③奉仕プロジェクト委員会として地区補助金事業「松江堀川魅力アップ大作戦」に参加協力。
- ④世界ポリオデー ポリオ根絶祈願プロジェクト参加(第3・第4・第5グループ合同)
出雲大社でポリオ根絶PR活動(公共イメージのアップ)募金活動

青少年奉仕

委員長 河原八郎

- ①ヘルンのスピーチコンテストの後援協力
- ②松江青少年育成連絡協議会への支援協力
- ③松江はたちの集いの後援協力(松江4クラブ合同事業)
- ④奉仕プロジェクト委員会として地区補助金事業「松江堀川魅力アップ大作戦」に参加協力
- ⑤世界ポリオデー ポリオ根絶祈願プロジェクト参加(第3・第4・第5グループ合同事業)
出雲大社でポリオ根絶PR活動(公共イメージのアップ)募金活動 出雲西高校も参加

幹事

田中裕一郎

今年度は創立70周年を迎えるにあたり、記念事業として9月11日地区補助金事業「松江堀川魅力アップ大作戦」、みんなで汗をかき、堀川の藻刈り作業を行いました。

前年度から準備に入り、実行委員会の皆さんと何度も打合せを行い前日までの台風の影響もなく、会員と衛星クラブそして名誉会員の 上定昭仁松江市長もご参加頂き、きれいな堀川を目指し無事、終了しました。

9月14日は夜間例会とし創立70週記念例会・懇親会として開催しました。コロナ禍のため、会員で祝うことが決まり、元会長、名誉会員の丸山達也島根県知事、上定昭仁松江市長ご臨席を賜り、和やかな例会となりましたこと厚く御礼申し上げます。

昨年度からのハイブリッド例会が順調に稼働し、一度も休会することなく例会を開催しています。1月25日の大寒波襲来で大雪の際も休会せず、出雲から小林直前会長がZOOMでスピーチされました。

佐藤会長は70周年からさらなる飛躍ができる1年になるようにという方針で会員みんなで取り組んだ記念事業「松江堀川魅力アップ大作戦」が、友末誠夫ガバナーの提唱されたスローガン「ロータリーの素晴らしさを体感しよう」、そして重点目標の「地域社会に密着した特色ある奉仕活動を実施する」ことでした。

衛星クラブは月1回の例会とスポンサークラブへの出席が1回できますが、中には、積極的にスポンサークラブに出席しうまく繋がりを得て、溶け込んでいます。

また、衛星クラブ勝谷有史議長のスポンサークラブへの移籍が実現し、クラブ戦略としての目標を達成しました。今後も衛星クラブの会員増強をお手伝い頂き、サポートしていただくことになっています。スポンサークラブの会員の皆さんの応援により今後も温かい目でご支援、ご協力をお願い致します。

親睦活動はコロナ禍で断念したものもありましたが、「松江堀川魅力アップ大作戦」の直来、「新会員の歓迎会」、「70周年記念例会・祝賀会」、家族忘年会、佐藤会長宅でのBBQとピザの会が開催できたのは、クラブ奉仕担当の舟越隆明副会長はじめ高梨泰至親睦・出席委員長、委員会の皆さんの協力によるものであることは皆様ご承知の通りです。

- ・地区大会 10月2日(日) 津山総合体育館
登録会員34名、事務局1名、参加9名
- ・インターシティミーティング 3月12日(日)
ホスト：松江東RC 全員登録
- ・松江4クラブ合同例会 夏、冬 中止

創立70周年という大きな節目を無事終え、目標のロータリー賞をとることが出来そうです。

会員の皆様ご協力ありがとうございました。

